

第29回

自然観察インストラクター 養成講座



画：のせにやん

自然を伝えよう

身近な人から

未来の子どもたちへ

期間： 2019/4/6 ~ 11/23

主催： 公益社団法人 大阪自然環境保全協会

後援： 大阪府、大阪市

大阪市教育委員会

【環境省登録人材認定等事業】

『自然観察インストラクター』 ってどんな人？

あなたは『自然観察インストラクター』と聞いてどんな人をイメージしますか？
植物の名前をたくさん知っている人？ いろんな鳥の習性について説明できる人？
たしかに自然についての様々な知識は持っているほうがよいでしょう。
でもそれだけでよいのでしょうか？

私たちの考える『自然観察インストラクター』とは「自然の感動を伝える人」です。
ただ何気なく歩いている普通の道も、よく観ると生き物の不思議な営みでいっぱい。
それを見つけてすごいなと感動できる、それが『自然観察インストラクター』の第一歩です。
そして、その感動を自分一人の中にとどめておくのではなく、他の人と共に分かち合う、
そのことでその感動は大きな輪となり広がっていくことでしょう。

その輪が「身近な自然の大切さ」を実感させ、それを守ろうという力になること、
そんな広がりを生みだせる『自然観察インストラクター』として活躍していかれることを
私たちは願っています。

動物や植物に詳しくなりたいと思い 受講しました。

受講して、植物の名前や特徴を教
わるというよりも「図鑑に載ってい
ないことを、自分たちで気付けるよう
なること」に主眼を置いていることが
わかりました。この講座をきっかけに
して、自分なりの発見をしていき
たいと思います。 20期 20代 女性

修了生の声



自然というものに関しては全く知識の ない自分でしたが、なんとなく直感と思っ てきで申し込んでみました。

自然はもっと田舎の方にあるもので、都
会で暮らす者には縁遠いものという気がし
ていましたが、講座が進むうちによく見
ると意外に大阪には自然が溢れていること
に気がきました。今では自然との距離が
以前より近く感じられて、街中を歩いて
いる時に季節の移ろいに目が留まるよう
になりました。 23期 30代 男性



何の巣？



セミ羽化

53才、定年が視野に入るようになり、
会社人生を歩んできた自分が「定年
退職、一体何ができるのだろうか」と思
い込んでいたある日「自然観察イン
ストラクター養成講座」の応募申し
込がスポーツ店の店頭で目に留まり
「何かのきっかけぐらいにはなるだろ
う」と申込みました。老若男女、会社
業界とは全く違う人たち、思った以上
の世界が広がりました。

そして何より、自然観察会で初めて
観た「セミ羽化」。美しい！神秘！
妖艶！周りのこどもたちの「がんばれー」の声援。

あの感動は一生忘れられません。

25期 50代 男性

「感動」を学びました

生半可な植物の「知識の強化」、最近興味
を持ち出した野鳥や昆虫の「知識の習得」
が出来ればと考え受講しました。しかし、最
初のガイダンスからのキーワードは『感動
(そして楽しみ)』でした。これは人一倍好奇
心の強い私には最適でした。

自然への『感動』それこそが「自然と共に、
その内に生きる」基本である事を楽しく、共
感しました 22期 60代 男性

27期の仲間たち、みんなそろって修了できたことが嬉しかったです。

世代も幅広く、今までの経験も様々で、クセがすごい！！人たちとの出会い。終了した今は、
それがとても貴重なものに感じます。

この講座を通してできた人たちとのつながりと、自然への興味をさらに深めて楽しんでいき
たいと思っています。 27期 40代 女性

スケジュール

●平日の室内講座は主に水曜日の19:00~21:00（第3回講座は木曜日）、会場は大阪市立中央区民センター（地下鉄堺筋本町駅より徒歩2分）、野外講座は下記公園等で概ね9:30~16:00を予定しています。

●また、2回の宿泊講座も予定しています。

※日程・講師・会場などは事情により変更する場合があります。

回	開催日	タイトル	講師	会場	
基礎編	1	4/6 (土)	オリエンテーション	講座スタッフ	中央区民センター
	2	4/14 (日)	自然観察入門	菅井啓之	烏帽子形公園 (河内長野市)
	3	4/18(木)	自然の見方・観察会入門	菅井啓之	中央区民センター
	4	4/20-21(土日)	宿泊講座① 野外で楽しもう	新田章伸	信太山野外活動センター (和泉市)
	5	5/11 (土)	28期生からのプレゼント	28期修了生	未定
	6	5/22 (水)	生態学入門①	佐藤治雄	中央区民センター
	7	5/26 (日)	生態学入門②	佐藤治雄	奈良公園
	8	6/1 (土)	里山を歩こう	夏原由博	能勢町倉垣
	9	6/9 (日)	今、ここにある自然	杉本 博	寝屋川公園
【 4~8月 (2回以上) 地域観察会への参加 】					
応用編	10	6/23 (日)	フィールドを歩こう!	講座スタッフ	千里中央公園
	11	7/7 (日)	野外における安全・救急法	松下宏幸/日赤指導員	中央区民センター
	12	7/17 (水)	自然保護活動	畠 佐代子	中央区民センター
	13	7/24 (水)	人と自然のかかわり~里山と昆虫~	石井 実	中央区民センター
	14	8/4 (日)	環境を考える	講座スタッフ	中央区民センター
	15	8/21 (水)	観察会の企画と運営	田中広樹	中央区民センター
	16	8/24-25(土日)	宿泊講座② ミニ観察会をやってみよう	講座スタッフ	金剛山・香楠荘
実践編	17	9/4 (水)	はじめよう自分たちの観察会	講座スタッフ	中央区民センター
	18	9/8 (日)	現地地下見①	(受講生実習)	観察地 A/B
	19	9/14 (土)	体験学習法入門/班別会議①	長尾文雄/(受講生実習)	中央区民センター
	20	9/29 (日)	現地地下見②	(受講生実習)	観察地 A/B
	21	10/2 (水)	班別会議②	(受講生実習)	中央区民センター
	22	10/12 (土)	シミュレーション A班	(受講生実習)	観察地 A
	23	10/13 (日)	シミュレーション B班	(受講生実習)	観察地 B
	24	10/27 (日)	現地地下見③	(受講生実習)	観察地 A/B
	25	11/10 (日)	公開観察会 A班・B班	(受講生実習)	観察地 A/B
	26	11/16 (土)	ゆっくり歩こう/講座のふりかえり	講座スタッフ	未定
	27	11/23 (土祝)	修了式(講座のまとめ)	講座スタッフ	中央区民センター

※公開観察会・観察地A/Bは、烏帽子形公園・千里中央公園・寝屋川公園等の候補地から選択

講師	石井 実	大阪府立大学副学長	佐藤 治雄	大阪府立大学名誉教授
	菅井 啓之	京都光華女子大学教授	長尾 文雄	元・大阪女学院大学講師
	夏原 由博	名古屋大学大学院教授・保全協会会長	新田 章伸	NPO法人里山クラブ 副代表
	田中 広樹	海のふしぎ観察会代表・保全協会副会長	杉本 博	寝屋川公園・自然の会代表
	畠 佐代子	全国カヤネズミ・ネットワーク代表・保全協会理事	松下 宏幸	大和川自然観察会代表

他

講座の進め方

講座は基礎編、応用編、実践編の3部構成です。基礎編では講義と実習、応用編では体験型プログラムが中心の講座です。実践編では、受講生自身が公開観察会を企画、開催します。

この講座を修了すると・・・

この講座を修了された方は、(公社)大阪自然環境保全協会に自然観察インストラクターとして登録されます。また、当協会が主催・後援する自然観察会や調査活動にリーダー・スタッフとして参加できます。さらに、修了生が自主的にはじめた地域観察会グループで、講座修了生や他のメンバーと一緒に活動することができます。

受講資格

- ① 18歳以上の方
- ② 身近な自然を守るために何かやりたいと考えていること。
- ③ すべてのプログラムに参加できること。(やむを得ない場合を除く)

定員

20人
(申込み先着順、定員になり次第締切ります。)

受講料

29,000円(教材費、保険料を含みます)。
※宿泊講座の宿泊費・食費等が別途必要です。

申込み方法

ハガキまたはE-mailに、氏名(フリガナ)性別、年齢、住所、電話番号等を記入し、下記へお申し込みください。追って受講案内をお送りします。

※参加申込み数が少数の場合は、実施をしないことがあります。

申込み・問い合わせ

〒530-0041

大阪市北区天神橋1-9-13 仏天神橋202号室

(公社)大阪自然環境保全協会

自然観察インストラクター養成講座係

TEL 06-6242-8720 FAX 06-6881-8103

E-mail inst@nature.or.jp

※お寄せいただいた個人情報の取り扱いにつきましては当協会ホームページ掲載の「プライバシーポリシー」をご確認下さい。
<http://www.nature.or.jp/information/policy.html>



自然観察インストラクター養成講座のページ

公益社団法人 大阪自然環境保全協会

身近な自然を愛し、これを守り育てたいと願う市民がボランティアで活動している自然保護団体です。大阪南港に野鳥公園をつくるなどの運動に取り組んだ市民が中心となって1976年に設立され、現在会員は約800名、大阪を中心に近畿全域で活動を行っています。主な自然保護活動として、市民による里山管理・保全運動、市民環境調査、自然環境を守るための提言を行い、また、啓発活動として、自然やその保全について学ぶ講座・学習会、各地の観察会・「セミ羽化ウォッチング」「どんぐりまつり」などの行事を開催しています。

<http://www.nature.or.jp>

ネイチャーおおさか



Facebook

<http://www.facebook.com/NatureOsaka>